

年金に関する情報の整理について

令和8年6月23日

厚生労働省 年金局総務課年金広報企画室

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

1 課題

これまでの年金教育に関する議論を振り返ると、年金に関する情報については、整理・一本化や、関係機関との連携強化が望まれている。

<第21回年金広報検討会における主なご意見>

- 教材は過多で現場との乖離もあり、短時間・部分利用できる実践的な教材が求められている。
- 生徒の不信感が強く、簡潔で「自分事化」できるツール（世帯視点・見える化教材）が必要。
- 制度内容だけでなく「なぜ年金が必要か」という存在意義をワークショップ型で考えさせる教育が有効。
- 短時間で関心喚起し、シミュレーターやポータルへ誘導する仕組みが必要。「得か損か」といった個人動機から入口を作り、必要時に参照できる情報基盤を整備すべき。
- 人生・働き方と結びつけた広い文脈で年金を扱うことが重要。
- 教材は既に過剰に存在しており、課題は制作よりも検索・活用しやすい配信基盤の整備。官民連携の教材ポータルと高い検索性が現場支援に不可欠。
- 児童生徒だけでなく教員自身のリテラシー向上（研修・講師派遣）が重要。金融教育と連携しつつ学校・職域双方で教育機会を拡充していく必要。
- シミュレーター活用により、ゲーム感覚で年金を自分事化し、学習意欲を高める効果が期待できる。制度説明に偏らず、体験型・ライフプラン連動型の教育が有効。

2 現在の状況 年金広報Webページ

現状、厚生労働省HPの年金広報のWebページは、作成したコンテンツを分類分けせずに上から順に並べている状態。スクロールが長くなっているため、コンテンツを整理して掲載し、アクセシビリティの向上を図る必要。

(画面分割1)

年金広報

年金について皆さまと一緒に考えたい

— そんな思いを持って私たち厚生労働省年金局が取り組んでいる様々な広報活動をご紹介します。

<新着情報(最近の主な取り組み)>

- 2026/5/8 : 第22回年金広報検討会の議事録を公開しました。
- 2026/4/1 : 「[社会保険適用拡大特設サイト](#)」をリニューアルしました。
- 2026/4/1 : 「[公的年金シミュレーター](#)」に、障害年金およびDeCoの試算機能を追加しました。
- 2026/3/26 : PIVOTとの[タイアップ動画](#)を公開しました。
- 2026/1/27 : 「[学生との年金対話集会](#)」の開催実績に、[大阪樟蔭女子大学](#)、[埼玉大学](#)、[県立広島大学](#)を追加しました。
- 2025/12/23 : 「[学生との年金対話集会](#)」の開催実績に、[名古屋大学](#)、[東北大学](#)、[駒澤大学](#)、[東北大学](#)、[関西学院大学](#)、[弘前大学](#)を追加しました。
- 2025/10/31 : 「[学生との年金対話集会](#)」の開催実績に、[名古屋市立大学](#)、[東北福祉大学](#)、[中京大学](#)、[お茶の水女子大学](#)、[熊本大学](#)、[亜細亜大学](#)を追加しました。
- 2025/9/8 : 第21回年金広報検討会の議事録を公開しました。
- 2025/8/20 : 「[学生との年金対話集会](#)」の開催実績に、[日本女子大学](#)、[流通経済大学](#)、[札幌学院大学](#)、[北海道大学](#)、[小樽商科大学](#)、[大阪大学](#)を追加しました。
- 2025/7/22 : 「[学生との年金対話集会](#)」の開催実績に、[東北学院大学](#)、[帝京大学](#)、[慶應義塾大学](#)、[青山学院大学](#)を追加しました。

年金財政の仕組みを視覚的に理解できるショート動画・資料

年金財政に関するインフォグラフィックを活用した広報資料(ショート動画・パワーポイント資料)をぜひご覧ください。

▶ ショート動画 (YouTube厚生労働省公式チャンネル)

- ▶ [公的年金制度の財政の仕組み](#)
- ▶ [マクロ経済スライドの仕組み](#)



(画面分割2)

- ▶ [所得代替率の改善](#)
- ▶ [働く人の増加\(実績と見通し\)](#)
- ▶ [将来の平均年金額の変化](#)
- ▶ [今後の課題\(基礎年金水準の低下\)](#)

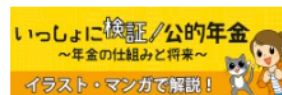


▶ パワーポイント資料

- ▶ [資料 \[2.6MB\]](#)



財政検証説明まんが



財政検証を中心に、年金制度をマンガで解説して

[マンガで読む『いっしょに検証/公的年金』](#)

2 現在の状況 年金広報Webページ

(画面分割3)

年金クイズ動画

若い世代が楽しく年金を学べる年金クイズ動画を、ぜひご覧ください。

年金クイズ動画第1弾はこちら。

[いざわ・ふくらのQuizKnock塾 - 年金について日本一わかりやすく説明しようとしたらこうなった -](#) (YouTube QuizKnockチャンネル)



年金クイズ動画第2弾はこちら。

[いざわ・ふくらのQuizKnock塾 - 東大生が年金について考えてみた -](#) (YouTube QuizKnockチャンネル)



年金クイズ動画第3弾はこちら。

[ふくらP 年金講座 - 悪魔スライが入り込んで年金講座が進まない -](#) (YouTube QuizKnockチャンネル)



年金クイズ動画第4弾はこちら。

[クイズ王ならたまたま近 QuizKnock - クイズ王ならたまたま近くに座ってる人の会話から人生読み取れる謎 -](#) (YouTube QuizKnockチャンネル)



(画面分割4)

中高生向け年金教育教材



年金制度について分かりやすく、楽しく学べるよう「QuizKnock」とコラボレーションして中高生向け年金教育教材を制作しました。

[QuizKnockと一緒に年金を知ろう!](#)

学生との年金対話集会



大学生の方々と私たち年金局職員が年金について語り合う「学生との年金対話集会」を全国各地の大学、高等学校等で実施しています。「年金制度の仕組みとは?」「自分たちの年金はどうなるのか?」「私たちと一緒に考えてみませんか?」

[学生との年金対話集会について \(紹介・募集\)](#)

こども歳が関見学デー

「こども歳が関見学デー」は、文科科学省をはじめとした各府省庁が連携し、省庁見学や体験活動などを通じて子ども達が夏休みに広く社会を知るきっかけとなることを目的に、毎年実施しているものです。

2023年度の模様は、[YouTube厚生労働省公式チャンネル](#)に掲載しています。



年金広報検討会



情報の受け手である皆さまの目線に立った「分かりやすい年金広報」を目指して、2019(平成31)年2月から「年金広報検討会」を開催しています。

毎回、マーケティング、ユニバーサルデザイン、社会保障論、パブリック・リレーションズ、経営コンサルティングといった様々な分野の有識者から知見をいただき、年金広報に関する活発な議論が行われています。

第7回年金広報検討会(2020年

12月17日、オンライン開催)

[年金広報検討会](#)

2 現在の状況 年金広報Webページ

(画面分割5)

年金の日・ねんきん月間



厚生労働省では、平成26年から毎年11月30日(いいみらい)を「年金の日」としており、趣旨に賛同いただいた団体等と協働して、「ねんきんネット」等を利用して年金記録や年金受給見込額を確認していただき、高齢期に備え、その生活設計に思いを巡らしていただくことを呼びかけています。また、日本年金機構は厚生労働省と協力して、11月を「ねんきん月間」と位置づけ、国民の皆様へ年金制度に対する理解を深めていただくため、公的年金制度の普及・啓発活動を展開します。

第10回ユース年金学会(2025年11月29日・厚生労働省共催)
自治体と連携した取組み例
「年金の日」について
[「ねんきん月間」について](#) (日本年金機構のページへ)

年金ポータル



年金のことを分かりやすく皆さまにお伝えるため、「わたしとみんなの年金ポータル」を2019(平成31)年4月にオープンしました。このサイトは、外部の専門家や現場の意見を反映して制作しています。公開後も、皆さまの声をお聞きしながら改善していきたいと思っています。

[わたしとみんなの年金ポータル](#)

年金ポータルマスコット「年金水先案内人」

公的年金シミュレーター **NEW**



公的年金シミュレーターは、働き方・暮らし方の変化に応じて、将来受給可能な年金額を簡単に試算できるツールです。

[公的年金シミュレーター](#)
[公的年金シミュレーター使い方ガイド](#)



ビジネス映像メディア「PIVOT」のYouTubeチャンネルにおいて、「年金の“見えない”価値とは?シミュレーターで“見える化”する自分の数字」をテーマにタイアップ動画を公開しました。

【シミュレーターで“見える化”】「[公的年金シミュレーター](#)」で年金の“見えない”価値を可視化する/年金制度の疑問を読み解く/DeCoの試算も可能/DeCoがバクワープ - YouTube (YouTube PIVOTチャンネル)

動画の内容をまとめたレポートはこちらからご覧いただけます。

[PDF 年金の“見えない”価値とは?シミュレーターで年金の“見える化”する自分の数字 \[3.7MB\]](#) ()

(画面分割6)

年金学習まんが



小学校高学年頃から読める年金学習まんがを制作しました。ぜひご覧ください。

[まんがでよくわかるシリーズ特別編「年金のひみつ」](#) () (学研キッズネット)

社会保険適用拡大特設サイト **NEW**



社会保険適用拡大の対象者や社内準備の進め方、加入によるメリットなどを、事業主・人事労務担当者のみなさまと従業員のみなさまそれぞれの関心に沿って解説しています。

[社会保険適用拡大特設サイト](#)

その他、これまでの取り組み

- 年金制度の仕組み
- これまでの公的年金制度の改正
- 年金動画・ポスターコンテスト (令和5年度をもって終了)

2 現在の状況 「わたしとみんなの年金ポータル」設置の背景・基本コンセプト

○ 年金制度や手続き、退職後の資産形成などの年金に関する情報を個人のライフスタイルに応じて簡単に探せるようにするための情報の入り口として、2019年4月16日に「年金ポータル」を開設。

<https://www.mhlw.go.jp/nenkinportal/>

設置の背景・課題

- ◆ 年金制度に関する詳細な情報にアクセスする方法が限られており、詳細かつ正確なコンテンツに辿り着けていない。
- ◆ 年金関係機関のHPはよく閲覧されているものの、名称やサイト構成の複雑さから、正しい理解や課題の解決には至っていない。
- ◆ 年金関係機関のサイト間における連動が図られていないため、各サイトに設置されている分かりやすい有益な情報が埋もれている。

基本コンセプト

- ▶ 年金制度に興味や疑問を抱く層に対応するための入り口として、必要な情報を集め、年金について知りたい人が探したい内容をわかりやすく、簡易に探せて、詳細については各関係団体様のページに遷移して確認できるようにするサイト
- ▶ ライフスタイルを主軸とし、閲覧者自身の境遇に合わせた疑問に対応する「わたしの年金」と、わたしたちが加入している年金について正しく理解することを促すことを目的とした「みんなの年金」の2軸でカテゴライズ。

2 現在の状況「わたしとみんなの年金ポータル」概要

【2つのトピックに分類】

メインビジュアル内に「わたしの年金」と「みんなの年金」の2つの章を配置

【使いやすい・見やすい】

LINEやFacebookと同様のデザインとなっているため、若い人も含めて使いやすい構成



「わたしの年金」は1人ひとりのライフイベントごとに、「みんなの年金」は年金制度の素朴な疑問について、それぞれ8つのエピソードに分けて紹介

【各機関のサイトへの誘導】

知りたい情報に案内

実施
主体

厚生労働省

GPIF

日本年金機構

国民年金基金連合会

企業年金連合会



実施
内容

公的年金制度

年金積立金の運用

公的年金の手続き

国民年金基金・iDeCo

企業年金

2 現在の状況 「わたしとみんなの年金ポータル」 構成（第一章 わたしの年金）

<わたしの年金の構成>

第一章 わたしの年金	
Q1. わたしの年金どうなっているの？	年金は「いつから」「いくら」受け取れるの？ 「ねんきん定期便」って何？ 「ねんきんネット」で加入記録と年金見込額を確認し 毎月の受け取る年金の額を増やす方法はあるの？
Q2. もしもの時に支えてくれる年金って？	「障害年金」とは何ですか？ 障害年金が受けられる「病気」や「けが」は？ 「遺族年金」とは何ですか？ 「遺族年金」はだれが受け取れるの？
Q3. 20歳になったら？	なぜ、20歳から国民年金に入らなければいけないの？ 国民年金の加入手続きは？ 「ガクトク（学特）」って何ですか？
Q4. 保険料が払えないときは？	国民年金保険料を払えないときは？
Q5. 就職、転職、退職、起業するときは？	就職したときの厚生年金の手続きは？ 会社を退職した後の国民年金の手続きは？ 会社を転職・退職するときの企業年金の手続きは？ パートで働くときに加入する年金は？ 自営業のときに加入する年金は？
Q6. 結婚、離婚、出産、育児をするときは？	結婚したときの年金の手続きは？ 出産・育児をサポートする年金の手続きはありますか？ 離婚したときにはどんな年金の手続きがありますか？
Q7. 海外で暮らすことになったら？	日本にある会社にお勤めの方が外国に転勤するときの 留学するときや海外で就職するときは？ 海外で日本の年金を受け取りたいときは？
Q8. 老後の暮らしを考えてみると？	年金の受け取る開始時期を遅らせると、年金額が増え 働きながら年金を受け取る場合に注意することは？ 国民年金・厚生年金以外にも年金はありますか？ 以前に外国の年金に加入していたのですが？

<ウェブページの例>

わたしの年金

一人ひとりの「山あり谷あり」の人生における
ライフイベントに照らし合わせて年金を知ってもらいたいから



Question 1.
わたしの年金
どうなっているの？



Question 2.
もしもの時に支えてくれる
年金って？



Question 3.
20歳になったら？



Question 4.
保険料が払えないときは？



Question 5.
就職、転職、退職、起業
するときは？



Question 6.
結婚、離婚、出産、育児
をするときは？



Question 7.
海外で暮らすことになったら？



Question 8.
老後の暮らしを考えてみると？



なぜ、20歳から国民年金に入らなければいけないの？



年金は年をとってから受け取るだけではありません。事故などで障害
を持つと障害年金、亡くなったらご遺族に遺族年金が支払われます。

4 アドバイス！

年金は、社会のみんなで保険料を出し合って個人のリスクに備え
る保険の仕組み。社会全体での支え合いに参加しよう！

厚生労働省 みんな 20歳になったら国民年金

8

2 現在の状況「わたしとみんなの年金ポータル」構成（第二章 みんなの年金）

<みんなの年金の構成>

第二章 みんなの年金	
Topic 1. 年金は何のため？	
	年金は何のためにあるの？貯蓄と同じじゃないの？
	年金は、納めた保険料が戻ってくるの？
	年金は若い世代が損をしているのでは？
Topic 2. 年金のしくみは？	
	年金の基本的な仕組みは？
	受け取れる年金の種類は？
Topic 3. 年金の将来は大丈夫？	
	年金制度は将来も維持できるの？
	毎年の年金額はどうか決まっているの？
	将来受け取れる年金はどうなるの？
	年金財政はどんなチェックをしているの？
Topic 4. 年金積立金の運用は大丈夫？	
	年金積立金って何？
	積立金の運用状況は今どうなっているの？
	積立金の運用で損をすると年金額は減るの？
	積立金はどのような方法で運用しているの？
Topic 5. 私的年金ってどんな年金？	
	私的年金にはどんな種類があるの？
	国民年金基金ってどんな年金？
	iDeCo（イデコ）って何？
	企業年金ってどんな年金？
	これまで、厚生年金基金に入っていたことがある人は
Topic 6. 年金についてもっと知りたい	
	年金について相談したいのですが？
	私的年金について相談したいのですが？
	年金のパンフレットはどこにあるの？
	年金の統計はどこにあるの？
	海外の年金制度を調べたいのですが？
	外国で働くと、日本と外国の両方で保険料を支払うの
Topic 7. 年金を学校で学ぶ	
	学校で学ぶための教材や年金セミナーはありますか？
	「わたしと年金」エッセイって？
Topic 8. 最新の年金ニュース	
	最新の年金ニュースを調べたいときは？

<ウェブページの例>

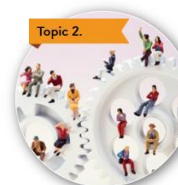
第二章

みんなの年金

わたしたちが加入している年金についてもっと知ればきっと役に立つ！



年金は何のため？



年金のしくみは？



年金の将来は大丈夫？



年金積立金の運用は大丈夫？



私的年金ってどんな年金？



年金についてもっと知りたい



年金を学校で学ぶ



最新の年金ニュース



年金は何のためにあるの？貯蓄と同じじゃないの？

みんなが助け合って、長生きに対する保障や、障害・死亡といった予測のできないことに備えられるようにするのが、公的年金という保険です。年金は、一生受け取ることができ、物価上昇などにも対応できます。

👉 アドバイス！

世代を超えて支え合うことでインフレなどに対応してきたんだね！

厚生労働省 公的年金の意義



2 現在の状況 「わたしとみんなの年金ポータル」 年金教育関係


- 学校で学ぶための教材や年金セミナーに関する項目は、「第二章 みんなの年金」の「Topic 7」の一つ目の質問に設けられている。
- 現状、厚生労働省および日本年金機構の年金教育コンテンツを掲載しているウェブページへのリンクが掲載されている。




学校で学ぶための教材や年金セミナーはありますか？



厚生労働省では高校や大学で年金や社会保障等を学ぶための教材を提供しています。また、日本年金機構では年金セミナーを実施しています。講師派遣のご要望やご質問は、お近くの年金事務所までお問合せください。

 アドバイス！

年金セミナーはオンラインでも受講できます！

厚生労働省 QuizKnockと一緒に年金を知ろう！ 

厚生労働省 国民年金ってホントに必要なの！講座 

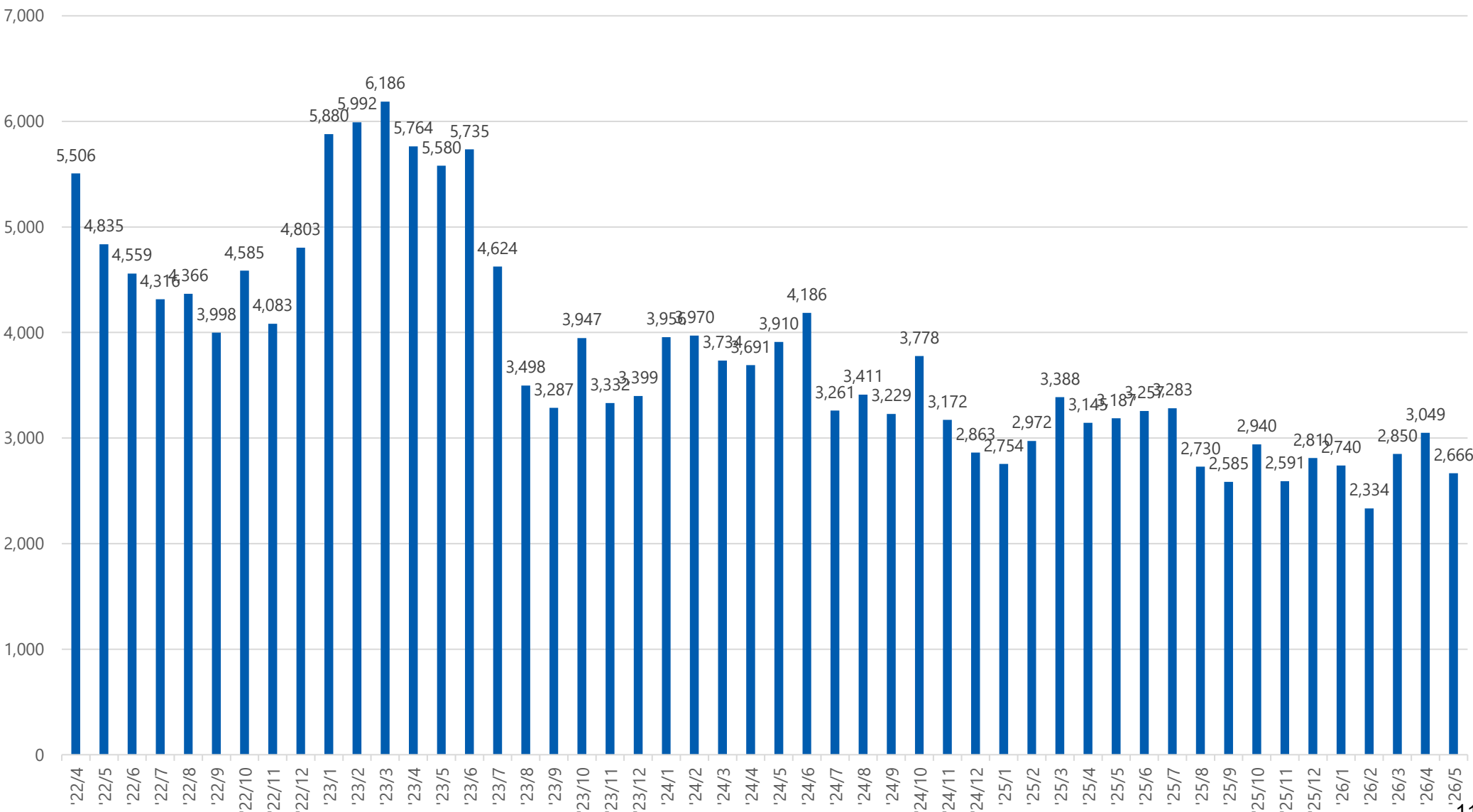
日本年金機構 年金について学ぼう 

厚生労働省 社会保障教育 

日本年金機構 パンフレット 

2 現在の状況「わたしとみんなの年金ポータル」 アクセス数

平均月あたりアクセス数は、2022年4月から2026年5月までは約3,800回、直近1年間2025年4月から2026年5月までは約2,900回と緩やかに減少から横ばいの状況。



3 年金広報Webページと年金ポータルの位置づけ・課題・改善案

	年金広報Webページ	年金ポータル
位置づけ	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省トップページから、又は「年金広報」と検索してアクセス。 年金広報コンテンツ及び年金広報企画室の取組の両方を掲載。 年金広報コンテンツ及び年金広報に関する取組を知りたい方が主な対象。 	<ul style="list-style-type: none"> 年金広報Webページからアクセス可能 年金制度に関する情報の掲載先へのリンクをまとめており、年金に関する情報の入り口という位置づけ。 年金制度に関する情報を知りたい方が主な対象。
課題	<ul style="list-style-type: none"> 年金広報コンテンツ及び年金広報企画室の事業が分類分けされることなく縦に並んで掲載されており、<u>見づらくなっている。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> <u>年金教育に関する情報が不十分。</u>



改善案	<ul style="list-style-type: none"> 掲載情報を対象者および内容ごとに分類して掲載して、ユーザーの利便性を向上。 アイコンを用いるなど見やすさやデザイン性を向上。 	<ul style="list-style-type: none"> 年金教育に関する項目を冒頭のPICK UPに追加して、関連情報を掲載。 他の機関の年金教育教材や取組に関する情報も掲載することを検討。
-----	---	--

4 年金広報Webページ 修正案

対象者や内容ごとに分類して掲載。共通したアイコンと画像で分かりやすく表示。
ファーストビューで重要項目が目に入るよう、新着情報は直近のものに限定し、各項目に分割して掲載。

(画面分割1)

年金広報

年金について皆さまと一緒に考えたい

— そんな思いを持って私たち厚生労働省年金局が取り組んでいる様々な広報活動をご紹介します。

- 事業主・企業にお勧めの方向け
- 年金財政について知りたい方向け
- 高校生・大学生・教職員の方向け
- 小学生・中学生の方向け
- その他、年金広報の取組について知りたい方向け

<新着情報>

- 2026/4/1：「[公的年金シミュレーター](#)」に、障害年金およびDeCoの試算機能を追加しました。
- 2026/3/26：PIVOTとの[タイアップ動画](#)を公開しました。

公的年金シミュレーター



将来受け取る年金額を簡単に試算できるツールです。

年金ポータル



ライフスタイルなどに応じて年金に関する情報を探せるポータルサイトです。

公的年金シミュレーター
使い方ガイド



公的年金シミュレーターの使い方を画像や動画で説明しています。

年金クイズ動画

動画一覧はこちら



QuizKnockが分かりやすく年金制度について解説したコラボ動画です。

PIVOT



シミュレーターを操作しながら年金の価値を見える化する、タイアップ動画です。

(画面分割2)

年金クイズ動画 (YouTube QuizKnockチャンネル)

第1弾



[いざわ・ふくらのQuizKnockチャンネル - 年金について日本一わかりやすく説明しようとしたらこうなった -](#)

第2弾



[いざわ・ふくらのQuizKnockチャンネル - 東大生が年金について考えてみた -](#)

第3弾



[ふくらP年金講座 - 悪魔スガイが乱入してきて年金講座が進まない -](#)

第4弾



[クイズ王ならたまたま近くに座ってる人の会話から人生読み取れる説](#)

4 年金広報Webページ 修正案

(画面分割3)

事業主・企業にお勤めの方向け

<新着情報>

- 2026/4/1: 令和7年年金法改正を踏まえ、[社会保険適用拡大特設サイト](#)をリニューアルしました。



適用拡大の対象者や社内準備、加入メリットなどを、事業主・人事労務担当者と従業員それぞれの関心に沿って解説しています。

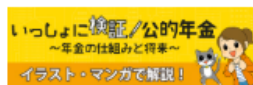
年金財政について知りたい方向け

財政検証



令和6年財政検証結果や、年金財政に関するショート動画などを掲載しています。

いっしょに検証！公的年金



財政検証を中心に、年金制度を解説したまんがです。

(画面分割4)

高校生・大学生・教職員の方向け

<新着情報>

- 2026/1/27: 「学生との年金対話集会」の開催実績に、[大阪樟蔭女子大学](#)、[埼玉大学](#)、[県立広島大学](#)を追加しました。

年金対話集会



学生の皆さまと職員が年金について語り合う「学生との年金対話集会」を各地の大学で開催しています。

QuizKnockと一緒に年金を知らう！



QuizKnockとコラボした年金教育教材の教職員向けページです。動画やワークシート、授業用台本を掲載しています。

小学生・中学生の方向け

QuizKnockと一緒に年金を知らう！



QuizKnockとコラボした、楽しく年金を学べる教材です。

年金のひみつ



小学校高学年頃から読める年金のまんがです。

かすみかききんがく
こども雷が関見学デー

準備中です。

4 年金広報Webページ 修正案

(画面分割 5)

その他、年金広報の取組について知りたい方向け

<新着情報 (最近の主な取り組み)>

●2026/5/8 : [第22回年金広報接談会の議事録](#)を公開しました。

年金広報検討会

情報の受け手の目線に立った「分かりやすい年金広報」を目指して開催しています。

自治体との連携

自治体と連携した年金広報の取組例をご紹介します。

年金の日

厚生労働省では、毎年11月30日(いいみらい)を年金の日としています。

ユース年金学会

大学学部生のゼミや研究グループが年金に関する研究成果を発表し、意見交換を行うユース年金学会を共催しています。

4 「わたしとみんなの年金ポータル」 修正案

- 「PICK UP 6」として、「年金教育教材及び年金対話集会・年金セミナーに関する情報はこちら」の項目を設置
- リンク先に、厚生労働省、日本年金機構、その他の関係機関が作成している年金教育に利用可能な教材、および学校現場を訪問して実施している取組に関する情報の掲載を検討。



5 ご助言いただきたい事項

年金広報Webページについて

- ▶ コンテンツの分類方法は適切か。他にどのような整理が考えられるか。
 - ▶ 画面デザインについて、利用者が必要とする情報に円滑にたどり着くことができるようにするためには、どのような対応が考えられるか。
(案)
 - ・共通したアイコンを作成
 - ・ファーストビューに最重要コンテンツを配置 など
- ※ いずれも厚生労働省HPという性質上、一定の制約はあるものの、ご提案・ご助言をお願いしたい。

年金ポータルについて

- ▶ 「年金ポータル」において、年金教育に関する情報をどのように掲載すべきか。
 - ・掲載箇所
 - ・掲載内容
 - ・対象機関 等
- ▶ 年金ポータルの認知度を向上させるために、どのような手法が考えられるか。また、充実すべきコンテンツはあるか。
- ▶ AIを活用した情報検索が一般的になりつつある中、「年金ポータル」はどのような役割を果たすべきか。